

時代の変化に対応した栄典の授与に関する有識者懇談会の開催について

平成 28 年 1 月 7 日
内閣官房長官決定

1. 趣旨

社会経済の変化に対応した様々な分野への栄典の適切な授与等について、各分野の有識者の意見を聴取し、今後の栄典授与方針の検討に資するため、時代の変化に対応した栄典の授与に関する有識者懇談会（以下「懇談会」という。）を開催する。

2. 構成員

- (1) 懇談会は、別紙に掲げる者をもって構成し、内閣官房長官が開催する。
- (2) 懇談会の座長は、内閣官房長官が指名する。
- (3) 座長は、懇談会の議事を整理する。
- (4) 座長は、座長代理を指名することができる。
- (5) 座長は、必要に応じ、関係行政機関の職員その他の者の出席を求めることができる。

3. 庶務

懇談会の庶務は、内閣府賞勲局において処理する。

4. その他

前各項に定めるもののほか、懇談会の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

別 紙

「時代の変化に対応した栄典の授与に関する有識者懇談会」
構成員

奥山恵美子

仙台市長

滝澤 美帆

東洋大学経済学部准教授

谷口 智彦

慶應義塾大学大学院教授
内閣官房参与

名和田是彦

法政大学法学部教授

萩原なつ子

立教大学社会学部教授
・21世紀社会デザイン研究科教授

牧原 出

東京大学先端科学技術研究センター教授

◎山下 徹

前 株式会社NTTデータ社長
内閣府公益認定等委員会委員長

◎…座長
(五十音順、敬称略)